

日本美しの森 お薦め国有林

人は、生き物は、森に育まれ、森に守られて暮らしてきました。
幾重にも連なる樹々の緑とふれあい、
自然の息吹を肌で感じるとき、
きっと私たちの心には、新たな生命の力が芽吹いてくるはずです。
日本の国土の70%は、美しく豊かな森林につつまれています。
林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、
全国の美しい国有林に「レクリエーションの森」を展開しています。
この中から、特にみなさまに訪れていただきたい森を
「日本美しの森 お薦め国有林」として選定しています。

利用する皆様への国有林からのお願い

- ① 動植物の保護にご協力ください。ペットの連込みはマナーを守り、周囲の環境に十分配慮してください。
- ② 樹木を損傷したり、林産物を窃取したりした場合は、法により罰せられることがあります。保安林内では、下草の採取等も禁止されています。
- ③ 歩道、広場等の区域外への立ち入りはお控えください。指定地外でのキャンプは禁止など、それぞれのレクリエーションの森のルールに従ってください。
- ④ 立入制限の表示がある区域には、絶対に立ち入らないでください。
- ⑤ 休息などで立ち止まる場合には、落下するおそれがある枝がないか、落石の危険がないかなど、安全な場所であることを十分にご確認ください。
- ⑥ 登山は自己責任が原則です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で、登山計画を家族等に伝えるとともに、登山地域の警察署等に「登山計画書」を提出願います。併せて、登山口等に設置してある「登(入)山者名簿」に必要事項を記載の上、入山してください。
- ⑦ 悪天候のときは入林をお控えください。
- ⑧ 余った食糧を林内に棄てることはしないでください。ゴミ・残飯の持ち帰りにご協力ください。
- ⑨ 喫煙は決められた場所でお願いします。タバコなどの火の始末にご協力ください。
- ⑩ 山道は危険です。歩きながらの携帯電話等の使用は危険ですのでお止めください。写真撮影に際しても周囲の状況を確認し、他の利用者の迷惑にならないよう、十分注意してください。
- ⑪ 小型無人航空機(ドローン)を飛行させる場合は、事前に最寄りの森林管理局又は森林管理署にご連絡の上、所定の手続をとってください。

高取山風景林 アクセスMAP



アクセス方法

公共交通機関の場合:

- 大阪駅 (JR環状線: 約20分) → 天王寺駅 (徒歩: 約3分) → 大阪阿部野橋駅 (近鉄南大阪線急行: 約50分) → 壱阪山駅 (奈良交通バス: 約11分) → 壱阪寺前停留所 (徒歩: 約1時間) → 高取山風景林
- 京都駅 (近鉄京都線: 約53分) → 樞原神宮前駅 (近鉄吉野線: 約7分) → 壱阪山駅 (奈良交通バス: 約11分) → 壱阪寺前停留所 (徒歩: 約1時間) → 高取山風景林
- 近鉄名古屋駅 (近鉄名古屋線: 約1時間) → 伊勢中川駅 (近鉄大阪線: 約50分) → 大和八木駅 (近鉄橿原線: 約6分) → 樞原神宮前駅 (近鉄吉野線: 約7分) → 壱阪山駅 (奈良交通バス: 約11分) → 壱阪寺前停留所 (徒歩: 約1時間) → 高取山風景林
- 近鉄壱阪山駅 → 土佐街道 (城下町) を経由 (徒歩: 約2時間) → 高取山風景林

車の場合:

- 京奈和自動車道 御所IC → 高取山風景林 (約12km, 30分)
- 南阪奈道路終点 → 大和高田バイパス高架終点 → 高取山風景林 (約21km, 40分)

高取山風景林

住所: 奈良県高市郡高取町

お問い合わせ先:

林野庁近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所
電話番号: 0742-53-1500

高取山風景林管理運営協議会

(高取町役場まちづくり課)

電話番号: 0744-52-3334

林野庁 国有林野部 経営企画課

林野庁レクリエーションの森 ホームページ

http://www.riyna.maff.go.jp/j/kokuyu_rianya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/rekumori.html



奈良
たか
とり
やま

高取山 風景林

昔日の面影をしのばせる古城の跡



レクリエーションの森
林野庁

日本三大山城「高取城」跡 往時を偲ばせる石垣と城跡から望む奈良盆地

高取山風景林案内図



地理的・地形的特徴

高取山風景林の山頂は高取城跡内にあり、標高583.6m



秋の高取城址ヘリから

歴史的・文化的特徴

高取山風景林の山頂付近を中心に1.13haが国指定史跡「高取城跡」に指定されており、近世城郭では日本一の高低差を誇ることから日本三大山城に数えられています。その高取城は、南北朝時代(14世紀中～後半)に地元の豪族越智氏が支城として築いたのが始まりといわれており、その後、織田信長によって廢城となったものの、地理上の重要性に目をつけた豊臣秀長が出城として大規模改修を行い、その後江戸時代となり、三代将軍徳川家光の時代から高取藩植村氏の居城として明治維新まで14代にわたり城の役割を果たしてきました。また、高取山風景林から高取城の二ノ門を出て城下町に下る途中にある猿石は、飛鳥時代の石造物で、齊明天皇が古代のおもてなしの場の盛り上げ役として造ったオブジェと言われており、平成28年に日本遺産に認定されました。



本丸の高石垣

気候等と植生・野生生物

暖温帯系の照葉樹林で、スギ、ヒノキ、モミ、シデ・ケヤキ・シラカシなどが生育しています。春は、コバノミツガツヅジなどの花が見られ、秋にはカエデ類の紅葉も楽しむことができます。また、城跡内には往時から生育すると思われるスギ(二百年以上)の巨木も見られます。こうした豊かな植生に囲まれた城跡周辺ではオオルリ、ルリカケス、ニホンリスなどが生息しています。



巨木と石垣

楽しみ方

壺阪山駅(標高100m)からの登山コースは、約2時間の山道を歩く健脚向けのコースです。武家屋敷跡や猿石といった史跡を見ながら高取城跡を目指します。山頂(標高580m)に近づくにつれ勇壮な高取城の石垣がお迎えてくれます。高取城跡からの眺望では、南は吉野大峰山系、西は大和三山をはじめ奈良盆地一帯が見渡せます。



遙かに大和三山を望む

施設情報

- 標 高 約440～580m
- 面 積 14.19ha
- 入 園 料 無料
- 開園期間 通年24時間利用可能
※外灯がないため実質夜の入林不可
- 宿 泊 高取町内には宿泊施設がないため、隣接する橿原市、御所市、明日香村、大淀町などの宿泊施設をご利用ください。
- 駐 車 場 なし